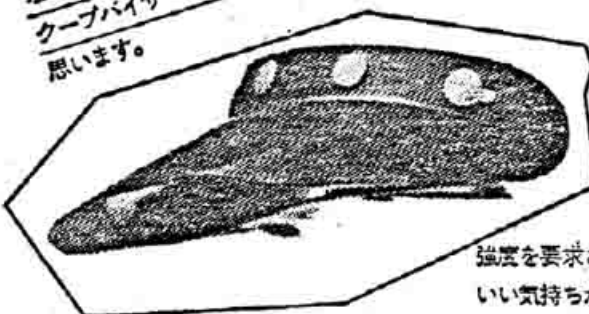


ARAI NEWS

Arai (株)新井広貴 〒330埼三県大宮市東町2-12 ☎0486(41)3825-7

M-X AIR SCOOP VISOR by Arai

今回は、アライから近く発売することになったモトクロス用のひさし、エアースクープバイザーについてお話ししたいと思います。



モトクロス用やジェット型などオープンフェイスヘルメットでは、風がそのまま顔に当たり、その一部はヘルメット内部にも吹き上がります。一般的にいうと、シールドの付いたフルフェイス型よりも通気性はよくなっています。しかし、これもモトクロスに使うとなると話は別。なにしろあの激しい動きのスポーツです、汗の量もずさまじく、なまじの通気性では効きめはありません。そこで強制的に換気することも必要になるわけです。アライは、M-X用としてエアースクープバイザーの研究、開発をすすめてきました。汗がいちばん気になるのは、おでこです。おでこからしたたり落ちた汗が目にも入ると、もうたまりません。だから、強制的に風を送り込み、まず冷してやる必要があります。風を送り込むいちばん手っとり早い方法としては、帽体のおでこに穴をあければ、風が直接入るので効きめはあります。しかし、帽体の中で最も

強度を要求される部分に穴をあけるのは、いい気持ちがありません。そこで、穴をあけずにおでこに風を送る方法はないかと考え、作り出されたのがエアースクープバイザーです。このアイデアを出したのは、アライのレース活動にたずさわるスタッフ。選手が汗で苦勞しているのを目の当りに見て、一生懸命考えたのでしよう。

エアースクープバイザーの原理は簡単です。ヘルメットにひさし(バイザー)を付けば、ひさしにそって風の流れます。ひさしのウラ側でも、風はひさしにそって吹き上がります。その風をウラ側の中央に付けたスクープでとらえ、ヘルメットの下端とゴーグルのすき間にダクトを通して送り、おでこの部分に吹き付けるというわけです。

ただし、M-Xでも内装前端がメッシュになっているVENT仕様のものでなければ、その効果は生まれません。VENT仕様のもので、ウラ側に汗を集める布地が使われているので、汗はエアースクープから送

り込まれた風で蒸発し気化熱をうばい、冷却効果まで得られるという出来すぎた作用まであります。実戦でも多くの選手に試作品を使用してもらっていますが、評判は上々。そこで、今回発売にふみ切った次第です。

このように、大きな効果のあるエアースクープバイザーですが、その取り外しには少々めんどうな操作が必要です。取り扱い説明書をよく読んで扱っていただかなければなりません。これについては、その効果に免じてお許しください。価格 ¥3,500で近日発売の予定です。御期待ください。

